

グローバル社会に おける日本の 存在感向上 のために

平成29年

11月6日

16:30-18:00 (月)

会場 小白川キャンパス
人文社会科学部1号館
3階301教室

入場無料

※事前申込が必要です

プログラム

- 16:30 開会挨拶 (山形大学長 小山清人)
16:40 講演
17:30 対談 (フクシマ氏 × 小山学長)
18:00 閉会

(司会：山形大学特任教授 土井 正己)

お問い合わせ



総務部総務課広報室
TEL. 023-628-4008
www.yamagata-u.ac.jp



▲申込みメール作成は
こちらから(リンク
先よりメール作成
が可能です)

現在の日本は、GDPで見れば世界第3位であり、強みもあるが、経済力の存在感という面ではグローバル社会で、下位の国に負けている点も少なくない。もし、こうした傾向が続くことになれば、未来の日本の存在感は、少子高齢化に加えて、アジアなどの新興国の経済及び人口の興隆により、相対的にさらに落ち込む可能性が高い。では、日本のこうした状況から抜け出すための解決策は何か。短期的には、政治家、官僚、ビジネスリーダーの努力で対応可能かもしれない。しかし、中長期的には、世界に通用する人材や組織を創り出す「教育」こそが最も重要だ。この講演では、個人が世界に通用するためのスキルを検討する。その育成が2020年に向けて、日本の「教育」に課された使命と言えよう。

対象 学生(高校生・大学生)・一般

講師

米国先端政策研究所上級研究員
グレン・S・フクシマ氏



講師よりメッセージ

山形大学 学長特別講演会 シリーズ



「山形から世界に通用する技術やプロダクト・学術研究を
どんどん生み出そう。そして、山形を元気にして地域創
生につなげよう」というコンセプトを広く発信し、定着
させるため、学生、教職員、高校生、一般市民を対象と
した学長主催の特別講演会を定期的を開催しています。

第10回講演

グローバル社会における 日本の存在感向上のために



講師

米国先端政策研究所上級研究員

グレン・S・フクシマ 氏

講師プロフィール

カリフォルニア出身。スタンフォード大学、ハーバード大学大学院、慶應義塾大学、東京大学にて学ぶ。ワシントンDCのシンクタンクである米国先端政策研究所上級研究員。米国の大手法律事務所に勤めた後、米国大統領府通商代表部日本担当部長（1985-88）、米国通商代表補代理（1988-90）などを歴任。1990年から2012年にはアジアを拠点に欧米の多国籍企業の経営者として活躍し、在日米国商工会議所会頭を2期務めた。外交問題評議会委員、アジアソサエティ・グローバルカウンシル委員も務めている。

著書「日米経済摩擦の政治学」にて1993年に第9回大平正芳記念賞受賞。

司会

土井 正己 山形大学特任教授

会場へのアクセス

山形大学小白川キャンパス（山形市小白川町1丁目4-12）

【JR山形駅から】

- ・東方へ約2km（徒歩約25分）
- ・山形大学専用シャトルバス（約12分）
- ・ベニちゃんバス「東くるりん 東原町先回りコース」で「山大前」下車（約9分）
- ・市内路線バス「県庁前・県庁北口」行きで「南高前・山大入口」下車（約6分）、そこから徒歩約7分

申込方法

氏名（ふりがな）、年齢（学生は学校名・学年・学部・学科など）、
電話番号をご記入の上、メールでお申込み下さい。

メール送信先

山形大学広報室 koho2@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

▼小白川キャンパス周辺地図



▼申込みメール作成はこちらから
（リンク先よりメール作成可能）

